

授業科目 治療学演習Ⅰ

【担当教員名】 椿 淳裕、相馬 俊雄、亀尾 徹 佐藤 成登志、松本 香好美		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	60 (内 15)
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】 呼吸器疾患の理学療法において必要な評価、治療手段や手技を理解し、実施する。 運動負荷時の呼吸循環反応を理解し、運動負荷試験の結果から運動を処方する。 標準 12 誘導心電図を計測し、心電図を理解する。また心電図をモニタする。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 呼吸器疾患の理学療法に関心を持ち、積極的な態度で学ぶことができる。 2. 呼吸理学療法に必要な評価、治療技術を習得し、実施できる。 3. 運動負荷試験の結果を解釈し、運動を処方できる。 4. 心電図を理解し、説明できる。 5. 種々の運動中の循環変動を観察し、変動の理由を考察できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	評価技術演習			1, 2	担当：松本 香好美
2	排痰法・気道クリアランス			1, 2	担当：松本 香好美
3	呼吸法、呼吸介助、胸郭可動域練習			1, 2	担当：松本 香好美
4	呼吸コントロール、呼吸練習、呼吸体操			1, 2	担当：松本 香好美
5	自転車エルゴメータによる心肺運動負荷試験			3	担当：椿 淳裕
6	トレッドミルによる心肺運動負荷試験			3	担当：椿 淳裕
7	心電図モニタの実際			4	担当：椿 淳裕
8	種々の運動中の循環変動			5	担当：椿 淳裕
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		理学療法士のための運動処方マニュアル 第2版	奈良勲(編)、大成浄志(編)、川口浩太郎(編)	文光堂	2009・4,200円
参考書		呼吸理学療法標準手技 心肺運動負荷テストと運動療法 呼吸リハビリテーションマニュアル-運動療法-	千住秀明(監修) 他 谷口興一(編) 他 呼吸管理学会呼吸リハビリテーションガイドライン作成委員会、呼吸器学会ガイドライン施行管理委員会、日本理学療法士協会呼吸リハビリテーションガイドライン作成委員会	医学書院 南江堂 照林社	2008・3,200円+税 2004・9,500円+税 2003・3,150円
		呼吸リハビリテーション 基礎概念と呼吸介助手技 DVD付き	黒澤一、佐野裕子	学習研究社	2006・2,800円+税
その他の資料					
【評価方法】 課題、出席、授業態度等、総合的に評価する。			【履修上の留意点】 Tシャツ・短パンの上に医務衣を着用して授業に参加すること。		